

東京都のスポーツをめぐる現状

◆東京都の目標

より身近な場で誰もがスポーツできる環境を整備し、都民のスポーツ実施率※が世界トップレベルの70%を達成することを目指しています。

※週1回以上スポーツを実施する人の割合

ここでいうスポーツとは

ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツだけではなく、健康づくりのためのウォーキングや気分転換に行う軽い体操、自然に親しむハイキング、介護予防のためのトレーニングなど、目的を持った身体活動の全てをスポーツとして扱っています。

スポーツをより身近なものとし、これまでスポーツに縁のなかった方にも気軽に楽しんでいただくため、スポーツの概念を幅広く捉えています。

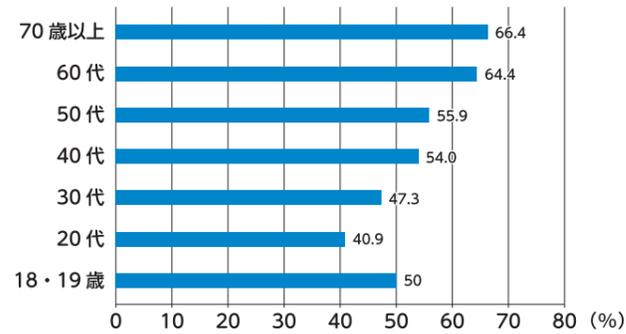
スポーツ実施率に関する現状分析

◆東京都におけるスポーツ実施率の推移と目標値

平成32(2020)年の目標はスポーツ実施率70%達成であり、平成28(2016)年度調査では56.3%となっています。

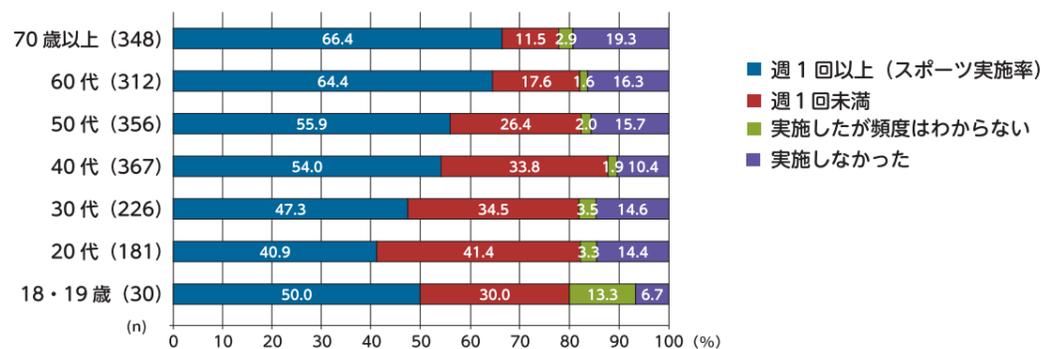


◆年代別スポーツ実施率(平成28年度)



20代～50代のスポーツ実施頻度(週1回以上実施)は全体平均56.3%を下回り、特に20代～30代は40%台と低い。

◆年代別スポーツ実施頻度(平成28年度)



20代～40代は、週1回未満ではあるものの、スポーツを実施している人の割合が他の世代に比べ高い。

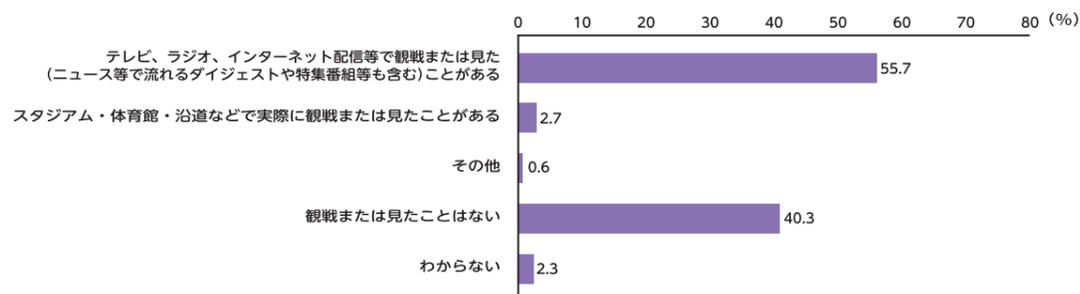
◆スポーツ・運動を行わなかった理由(平成28年度)

「仕事や家事・育児が忙しくて時間がないから」、「機会がなかったから」、「年をとったから」の順

20代～40代の「働き盛り世代」のスポーツ実施率を向上させるため、1日の大半の時間を過ごす企業に対するアプローチとして、「東京都スポーツ推進企業認定制度」を創設し、企業の取組を広く周知することで、普及を図る。

障害者スポーツについて

◆障害者スポーツの観戦(平成29年度)



「スタジアム・体育館・沿道などで実際に観戦または見たことがある」人の割合は低い

社員や家族等に障害者スポーツの観戦を呼びかけ、試合を応援している企業の取組等を紹介することで、他の企業への障害者スポーツ観戦の流れを作っていく。

平成29年度東京都スポーツ推進企業認定制度の概要

◆事業概要

「東京都スポーツ推進企業認定制度」の目的

企業のスポーツに対する社内外への積極的な取組を認定し、広く都民に周知することで、働き盛り世代のスポーツ活動を推進するとともに、スポーツに対する社会的気運の醸成を図る。

「東京都スポーツ推進企業」とは

社員のスポーツ活動を推進する取組や、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業のうち東京都が認定したもの

⇒認定された企業には

- 認定証・認定マークの交付
- 都ホームページ等において社名等の公表
- マスメディア等に積極的に取組内容の情報提供 等

「東京都スポーツ推進モデル企業」とは

認定した企業のうち、特に社会的な影響や波及効果の大きい取組をしている企業(学識経験者を含む選定委員会を経て、東京都が決定)

⇒選定された企業には

- 表彰
- 都ホームページや都スポーツイベントで取組内容の公表 等

◆募集対象

都内に本社、事業所を置く企業、社団法人、財団法人、NPO 法人等

◆認定期間

1年間(更新可)

◆スケジュール(平成29年度)

平成29年 8月1日～10月31日	東京都スポーツ推進企業募集
11月	東京都スポーツ推進企業認定
平成30年 1月	東京都スポーツ推進モデル企業候補選定
2月	東京都スポーツ推進モデル企業決定
3月	東京都スポーツ推進モデル企業表彰式

◆平成29年度東京都スポーツ推進企業認定数 195社
平成29年度東京都スポーツ推進モデル企業数 うち11社

◆関連ホームページ

スポーツ TOKYO インフォメーション「東京都スポーツ推進企業認定制度ホームページ」
<http://www.sports-tokyo.info/company/>